



学校だより

白雲わきて

相模原市立藤野中学校

令和8年10月2日 第6号

学校教育目標：『支え合い 学び合い 伸ばし合う』藤中生



歌声は心に乗せて～文化部門を終えて～

校長 望月はる美

藤中祭文化部門を9月19日(土)に無事終えることができました。保護者の皆様、学校評議員の皆様、小学校の校長先生等にお越しいただいて文化の部を開催できたことを生徒、教職員一同、大変うれしく思います。2学期が始まってからの短い準備期間の中での文化部門となりましたが、開会式内の「校歌」に始まり、各学年合唱だけではなく、色別のブロック合唱、全校合唱と、合わせて7曲をお届けすることができました。ご来場の皆様には、きっとお子様の成長ぶりを実感していただけたことと思います。下に載せたのは、各学年の代表者による曲紹介の一部です。

1学年合唱「マイバラード」

パート練習では、意見を出し合いながら思い出に残る合唱を目指して練習してきました。1学年全員の心が一つになるように頑張ります。

2学年合唱「心の瞳」

この曲は歌手の坂本九さんの夫婦愛を綴った曲です。私たちはその想いを仲間や家族に向けて歌います。だからこそ、「心の瞳とは何だろう」と考えながら、今日まで練習を重ねてきました。

3学年合唱「虹」

僕たちは今まで全力で練習を重ねてきました。入りや音程が合わず、不安もありましたが、最後の学年合唱なので全員で最高なものを作るために周りの人たちに助けられながら歌を仕上げていきました。

2学期になり、職員室に届く歌声を聴いたりするたびに、「中学生の秘めたる力は本当に素晴らしい」ということを改めて感じていました。学年合唱で歌う歌詞の意味を学び、一人一人が歌に込められた思いを受け取ろうと努力していました。そして、当日は「一生懸命は、本当にかっこいい！」その本気の格好よさを全員で証明してくれました。

また、当日は合唱だけでなく、夏休みに行われた英語弁論発表大会代表者による堂々とした英語のスピーチや、文化研究部による動画上映や吹奏楽部の演奏もありました。どれも今までの活動の成果を大いに発揮し見ごたえ聴きごたえのあるものとなり、鑑賞している生徒たちの笑顔もとても印象的でした。

10月10日(土)には藤中祭体育部門を本校校庭で開催いたします。3年生のリーダーシップのもと、文化部門で生まれた熱い思いと一体感をしっかりつなぎ、一生懸命に競い合う姿をご覧ください。ただのことと思います。

藤中祭文化部門、開催されました♪

↓ 文化研究部 制作



↑ 2年 塚本 慧さん 作画



登下校中の落石・倒木等、気をつけてください！！

9月は雨が続き、東京では観測史上初めて9月の1カ月の間に毎日、雨を観測したと報道されていました。山や斜面の地盤がゆるみ、通学路の近くでも、崖崩れや落石、大きな木の倒木が起き



やすくなっていて大変危険な状況が続いています。学校では、もし通学路で危険な箇所に気付いたら、安全な場所まで移動してから、すぐに学校や先生、保護者の方に教えること、自分の命を守る行動を第一に考え、気をつけて登下校をするように呼びかけています。保護者のみなさまにおかれましても、ご家庭にて通学路の危険箇所や安全な登下校について、お子様と改めてご確認いただけますようご協力をお願い申し上げます。